

キラッと☆スマイル 八戸ナビ

～No.4 連合青森 三八地域協議会 事務局長 鈴木 パティさん～



連合青森 三八地域協議会
事務局長 鈴木 パティさん

現在の仕事をするようになったきっかけは

以前パート社員として勤めていた会社で、職場をもっと良くしたい、もっと風通しのいい会社になりたいという思いで、有志が集まって組合を立ち上げました。

私は、組合の執行委員となり、1年後、組合活動に専念すること（専従）になりました。

そこで18年勤め、2年前から連合青森三八地域協議会の事務局長として活動をしています。

女性の事務局長は、青森県では初めてだそうです。

現在どのようなお仕事をしていますか

労働相談を受けたり、宣伝活動やボランティア活動、労働組合組織化に向けての活動など、様々なことをしていま

す。

幹事会（会議）や委員会の開催、資料作成や労働運動の啓発、青森県や八戸市の各種審議会への出席などもあります。

幹事会の役員は、ほとんどの役員が、仕事をしながら組合活動をされているので、会議などは仕事が終わった夜に開催しています。

労働組合の世界もまだまだ男性社会です。単組（それぞれの企業にある単位労働組合）にいた時は、組合員としての活動や産別（各組合が産業別に加盟している上部団体）の活動が主でしたが、現在の連合青森三八地域協議会では、活動が多岐にわたるため、想像以上に大変です。

日本の労働組合は、「企業内組合」と言われ、企業・会社があってこそその労働組合です。

会社が永続的に存続していかなければ、結果として合理化（事業縮小や解雇）され、組合員にとって大きな打撃となります。

そして、そのようなことが起きないようにするためにも、組合の果たす役割は重要です。

これからは、女性の組合役員が増えることによる女性目線からの意見も必要不可欠だと思います。



★現在の仕事の魅力はどんなことですか

仕事を通じて、企業や業種、また、産業別の枠を越えて、たくさんの方々と出会えることは、とても勉強になりますし、新鮮で魅力のあることです。

この経験は、自分の人生の中でとても大きな財産です。

多くの皆さんに支えられて、自分がこの立場で仕事をしていることに対し、今とても感謝しています。

また、何かを成し遂げたときの「大変だったけれどやってよかった」と思えるような充実感と満足感が、この仕事の魅力と思っています。



★女性が活躍するためにどんなことが必要だと思いますか

近年、「女性の活躍推進」がうたわれるようになり、女性の意識や働き方は、少しずつ変わってきていると思いますが、女性が生き生きと働くことができるようにするためには、職場の環境改善や家族の理解・協力が必要です。

そのためにも、男性が変わらなければならないところも大きいと思います。

★キャリアアップを目指す人たちへのメッセージをお願いします

何にでも、興味・関心を持って参画してほしいと思います。

頼まれたことは、断らないで、まずやってみてほしいです。実際にやってみると、自分でも気づいていなかった自分を発見でき、さらに成長することができると思うからです。

